



UNDP/動く→動かす 共催セミナーのご案内



北の大地から アフリカへのメッセージ ～『アフリカの年』50周年を前に～

2009年9月19日(土)

午後2時～5時(受付1時30分より)

於: **ホテルオークラ札幌 2階 「フォンテーヌ」**
札幌市中央区南1条西5丁目

Tel:(011)221-2333(代)

このところ、アフリカと日本の距離は、ぐっと縮まりつつあります。開発援助だけでなく、人の移動、文化交流などが活発に行われはじめました。昨年、横浜で行われた第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)、G8北海道洞爺湖サミットにより、日本とアフリカの連携はさらに深まりました。来年(2010年)に開催されるFIFAワールドカップ南アフリカ大会は、私たちとアフリカの距離をさらに近づけてくれることが期待されます。

北海道とアフリカの間にも、市民社会、学界、民間企業をはじめ、すでに多くの協力関係があります。アフリカで多くの国々が独立した『アフリカの年』(1960年)から50年を迎える来年前に、アフリカと日本、アフリカと北海道を結ぶさまざまな絆に焦点を当てながら、地域がアフリカ、そして世界とどうかかわっていくことが必要かをともに考える機会として、本セミナーを開催いたします。

国際協力や途上国の開発に関心をお持ちの方、アフリカの文化に関心をお持ちの方、地域に根ざした国際的な市民活動に関心のある方、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

FAXご返信用紙

9月17日(木)までにご返信ください。

ご返信/お問合せ:

TICADセミナー in 札幌 事務局

(コンベンションリンケージ内、

受付時間 月～金 10:00-17:00 日祝除く)

担当: 内野、坂田

Tel: 03-3263-8695

Fax: 03-3263-8693

E-mail: event.japan@undp.org

お名前 (よみがな)	
御役職/所属	
御住所	
電話/Fax/E-mail	

注: お申込み人数が定員を超えた場合、あるいはイベントのキャンセル時のみ、ご連絡致します。

共催: 国連開発計画(UNDP)、動く→動かす(GCAP Japan)

後援: 外務省、JICA、北海道(予定)、札幌市(予定)、北海道新聞(予定)

プログラム

2009年9月19日 (土)

- 13:30 受付開始
- 14:00-14:15 プロローグ
「アフリカへのいざない」
池田 誠 (財)北海道国際交流センター (HIF) 事務局長
- 14:15-15:15 パネルディスカッション 第1セッション
「アフリカの魅力と課題」
モデレーター: 箱山 富美子 藤女子大学人間生活学部 教授
パネリスト: 村田 俊一 国連開発計画 (UNDP) 駐日代表
山田 彰 外務省国際協力局・アフリカ審議官組織 参事官
外川 徹 国際協力機構 (JICA) 札幌 所長
林 達雄 アフリカ日本協議会 (AJF) 代表理事
- 15:15-15:45 パフォーマンス (東アフリカの音楽とダンス)
出演: ゴンダブ&ワテテメコ
- 15:45-16:45 パネルディスカッション 第2セッション
「地域はアフリカとどうかかわるか:北海道とアフリカ」
モデレーター: 箱山 富美子 藤女子大学人間生活学部 教授
パネリスト: 池田 誠 (財)北海道国際交流センター (HIF) 事務局長
玉城 英彦 北海道大学大学院医学研究科 教授
田中 祥彦 北海道新聞報道本部
金井 昭雄 富士メガネ 会長
- 16:45-17:00 総括発言
「アフリカ・MDGs支援への参加呼びかけ」
発言者: 稲場 雅紀 動く→動かす (GCAP Japan) 事務局長
- 17:00 終了
総合司会: 八木 浩治 UNDP東京事務所 次席代表

※プログラム終了後、同会場で懇親会 (UNDP主催) を予定しております。

(敬称略・発言順)

周辺広域図



周辺詳細図



交通のご案内

- JR札幌駅下車
徒歩15分、タクシー7分
- 札幌市営地下鉄 南北線、東西線、東豊線
「大通」駅出口3番より
徒歩1分
- お車でお越しの方
「たまごパーキング」
「25パーキング」をご利用
ください(有料)